

協議会名称	久山町アンビシャス運動推進協議会			
代表者名	久芳 博文(ボランティア連絡協議会会長)			
協議会事務局	糟屋郡久山町大字久原3632番地 久山町教育委員会教育課 092-976-1111(代表)内線283			
対象地域	久山町全域			
協議会の構成	アンビシャス広場2、アンビシャス運動参加団体11、市町村1、その他			
協議会の概要	久山町アンビシャス運動推進協議会は、久山町内で活動している2つのアンビシャス広場と11の参加団体、行政が日常的に連携し、それぞれが持っている活動の情報や手法を共有して相互に支援し合うことにより、各広場や各参加団体の活性化を図り、町内の一貫したアンビシャス運動の展開をすすめています。			
主な活動内容	体験活動	(月 日)	(場 所)	(内 容)
		6月14日	山田小学校体育館	ジュニア&シニアスポーツフェスティバル
		9月6日	福岡久山相撲場	久山町アンビシャス子ども相撲大会
		1月17日	久山町勤労青少年ホーム	久山町アンビシャス道徳カルタ交流会 (新型インフルエンザ感染防止のため中止)
	交流会	7月16日	久山町役場	地域通学合宿研修会
		2月26日	久山町役場	久山町アンビシャス運動交流会
	その他	8月25、27日に福岡久山相撲場において、相撲教室を開催。 内容は、禪のつけ方、礼儀作法、禁じ手 など		



子ども相撲大会



地域通学合宿研修会

取材日記

広場等連携事業として実施しているアンビシャス子ども相撲大会は3回目を迎え、今年は9月6日(日)に行われました。県内唯一の本格的な相撲場は平成18年3月に設立されたものです。

久山町の有線放送と広報誌で大会のPRをしており、回を重ねるごとに多くの子どもたちが集まるようになって、今回は町内8地区から約100名が参加しました。大会は個人のトーナメント戦と、団体のリーグ戦が行われます。子どもたちは事前に県の相撲連盟から、ふんどし(まわし)のつけ方や礼儀作法などを指導してもらいます。「今では礼儀や取り組みも年々上手くなってきている。」と、大会会長の久芳さんは語ってくださいました。

慣れないふんどしに「お尻が痛〜い。」と違和感を覚えながらも、白熱した試合を真剣に見入っています。不戦勝だった時は残念そうに土俵を後にし「戦いたかった!」と、興奮した気持ちを抑えきれない様子でした。小さな体の子どもたちがプロ並みの取り組みをした時には、観客から歓声が沸き上がります。保護者や子どもたち、大会役員などたくさんの声援で会場が一体となっていました。

閉会式では各1位から3位まで賞状とメダルが贈られ、手にした子どもたちはとても誇らしそうで、お父さん、お母さんに見せている姿が印象的でした。

